

鹿児島市立西陵中学校

本校では、生徒会整美部を中心に生徒・教職員が協力しながら、学校版 ISO 活動に取り組んでいます。SDGs の観点から環境問題に対して身近なことから意識して活動しています。また、リサイクル活動を通して世界とつながるボランティア活動にも協力しています。

【具体的なとりくみ】

① 節電・節水に努めます。

職員室や各教室にあるエアコンや電源付近に節電シールを貼り、移動教室などの時には、消灯を呼び掛けるなど節電に努めました。整美部により、節電節水ポスターを作成・掲示して啓発活動を行っています。清掃時にもバケツに水をはり雑巾を洗うことも徹底しています。クラスごとに環境 ISO チェックシートを作成し、整美部が節電・節水ができるように声掛けをしています。



② ゴミの分別と資源化

各教室にリサイクルボックスを設定し、余ったプリント等を回収しています。プリントの裏面再利用も行い、ゴミを減らす取り組みもしています。回収した段ボールや紙類は、業者で換金してユニセフなどに寄付しています。



③ エコキャップの回収

各教室にエコキャップ回収ボックスを設置し、年に1度回収業に持っていき、ワクチンなどのユニセフの活動に協力しています。

④ 校内美化・緑化

生徒会専門部ごとに毎朝ボランティア活動を行っており、校内学校周辺の清掃活動を行っています。園芸ボランティア（校内外の緑化活動グループ）が、植え替えや移植、灌水などを通して校内外の緑化活動を行っています。入学式・卒業式などの行事用に花鉢を飾っています。



【生徒の感想】

環境を ISO といっても簡単に誰もが取り組めるわけではないと思っていましたが、活動内容を知り、「これならできるかも」ということが多くあることに気づきました。またこの活動をすることで得られるメリットを知り、環境 ISO は環境問題だけでなく、社会的にも関係が深いことに気づきました。多くのエコキャップを学校や地域の方々と協力しあって集めることができて良かったです。